



【公開セミナー@立教大学】

プルーストの 名文を読む



2024年 **11月9日(土)** 14:00-16:00

立教大学 池袋キャンパス 10号館 X204教室

講師 **吉川一義** 氏 (京都大学名誉教授)

司会 **坂本浩也** (立教大学教授)

主催 立教大学文学部文学科フランス文学専修

問合せ先 学部事務1課 (03-3985-3392)

proust.rikkyo@gmail.com

https://x.com/proust_rikkyo

申込不要・入場無料、定員140名 (先着順)

テキスト プルースト著・吉川一義編訳『『失われた
時を求めて』名文選』岩波書店、2024年





「名文選」を編むとは？

講師紹介 吉川 一義 (よしかわ・かずよし) 氏

1948年生まれ。京都大学名誉教授。
プルースト研究の国際的権威。

著書に、『プルースト美術館 『失われた時を求めて』の画家たち』（筑摩書房、1998年）、『プルーストの世界を読む』（岩波書店、2004年、新装版2014年）、『プルーストと絵画 レンブラント受容からエルステール創造へ』（岩波書店、2008年）、『『失われた時を求めて』への招待』（岩波新書、2021年）、『絵画で読む『失われた時を求めて』 カラー版』（中公新書、2022年）など。

訳書に『失われた時を求めて』（岩波文庫、2010-2019年、全14巻、日仏翻訳文学賞特別賞）など。

元日本フランス語フランス文学会会長（2009-2013年）。フランス政府・教育功労章（2010年）、フランス学士院・フランス語フランス文学顕揚賞（2010年）、日本学士院賞・恩賜賞（2012年）。

立教大学では2017年から2020年にかけて、長かつ複雑な小説として名高いプルーストの『失われた時を求めて』を吉川一義氏による新訳で読む全14回の連続公開セミナー「新訳でプルーストを読破する」を開催し、たいへん好評を得ました。

このたび、作中から箴言と散文詩のような断章を選び抜き「名文選」を編んだ吉川氏を講師にお迎えし、あらためてプルーストの大長編の読みどころについて考察します。

以下の専用メールアドレス、およびX（旧Twitter）のメッセージで、参加者の**事前質問**を受け付けています。開催1週間前をめどにお送りください。

proust.rikkyo@gmail.com
https://x.com/proust_rikkyo

事前質問を活用しながら講師に「名文選」を編んだ際のポイントを話していただいたあと、参加者同士の意見交換、講師との質疑応答の時間を設けます。ぜひテキストをお持ちください。

* 今回の公開セミナーは、科学研究費基盤研究（C）24K03785「マルセル・プルーストを中心とする文化情報のネットワーク構築」の助成を受けています。



岩波書店のウェブマガジン「たねをまく」の「イベントレポート」欄にて、左記の公開セミナーの内容が、それぞれの『失われた時を求めて』という題で公開されています（2024年8月現在第7回分まで）。
📍 <https://tanemaki.iwanami.co.jp/categories/672>

全14回のゲストとスケジュール (肩書きは開催当時のもの)

- | | | | |
|---|---------|-------------|------------|
| ① | 吉川一義氏 | (京都大学名誉教授) | 2017/10/21 |
| ② | 工藤庸子氏 | (東京大学名誉教授) | 2017/12/9 |
| ③ | 石橋正孝氏 | (立教大学助教) | 2018/2/17 |
| ④ | 湯沢英彦氏 | (明治学院大学教授) | 2018/4/28 |
| ⑤ | 根本美作子氏 | (明治大学教授) | 2018/6/23 |
| ⑥ | 阿部公彦氏 | (東京大学教授) | 2018/8/25 |
| ⑦ | 高樓方子氏 | (作家) | 2018/10/6 |
| ⑧ | 野崎歆氏 | (東京大学教授) | 2018/12/1 |
| ⑨ | 青山七恵氏 | (作家) | 2019/1/19 |
| ⑩ | 小黒昌文氏 | (駒澤大学准教授) | 2019/3/2 |
| ⑪ | 青柳いづみこ氏 | (ピアニスト、文筆家) | 2019/5/19 |
| ⑫ | 中野知律氏 | (一橋大学教授) | 2019/7/13 |
| ⑬ | 柴崎友香氏 | (作家) | 2019/9/14 |
| ⑭ | 吉川一義氏 | (京都大学名誉教授) | 2020/1/11 |

(司会：坂本浩也)

上記セミナーは、JSPS 科研費 JP 18K00490 の助成を受けました。

